



広報

よいた

4月 No.298

(平成3年4月10日)

1991 No.298
よいた
4月号



巣立つ春

期待と不安の気持ちを胸にいっぱいもって
新たなる人生のスタートをきりました。

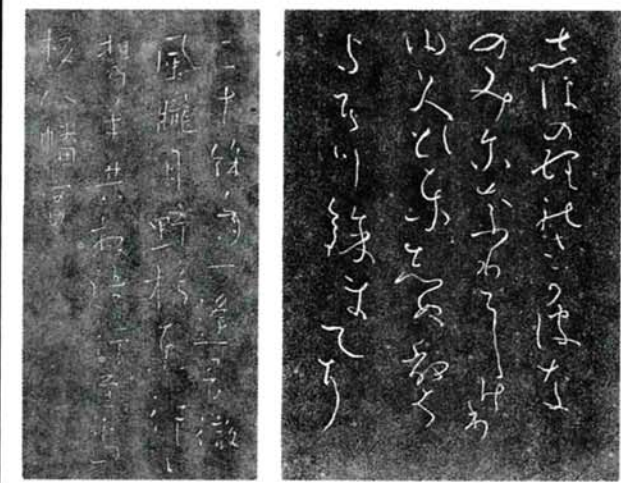
— 与板中学校卒業式 —

▶ 今月のページ ◀

平成3年度一般会計予算 第1回定例議会	2~8
まちの話題	10~11
お知らせ	14~15

発行/与板町(代表者 与板町長平澤甚九郎) 電話 (0258) (代)72-3100 編集/与板町広報編集委員会

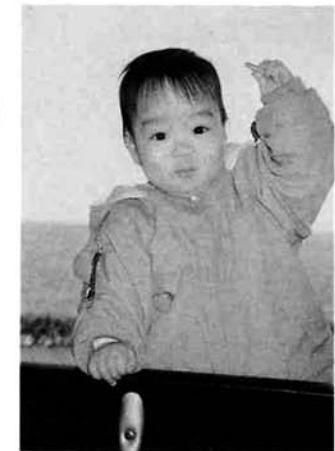
わたしたちの趣味



《与板町拓遊会》
小林登代治
二十余年一たび君に逢ふ
微風朧月野橋の東
行く行く手を携へて共に
相語り
行きて至る与板の八幡宮
作者:良 寛
所在地:与板町八幡宮

《与板町拓遊会》
内藤 淳一
しほのりのさかは名
のみになりにけり
ゆく人しぬべ
よろぶよまでに
作者:良 寛
所在地:与板町塩之入

あいが家のどる



石黒 貴士 くん

《水道町》石黒淳一さんの長男
こんにちは。僕、4月11日で1才になる
貴士です。去年、病気で入院して皆んなに
心配かけたけど、今は毎週お母さんといっ
しょにプールで思いっきり遊んで来るから、
風邪もひかなくなったんだよ。
僕はじっとしているのが大嫌い!!いたずらばかりしているから時々「めっ
っ!!」ってしかられちゃうけど「えへへっ」って笑ってごまかしちゃうんだ。
いたずらも好きだけど絵本を読む(?)のも大好き。ページをめくりながら「○
△□×…!?!」って僕にしかわからないお話を作るんだヨ。
やっとな春になったから、公園でたくさん遊んでお友達もいっぱいつくりた
いな。今年は元気よく頑張ります!!宜しくネ。



▼平成三年度がスタートしまし
た。平成三年度の一般会計予算
・第一回町定例会及び一般質
問の内容をお知らせします。
▼版画クラブの皆様よりご協
力を頂いて掲載して頂きました「わ
たしたちの版画」に替わり、今
月号より「わたしたちの趣味」
と題して版画を含めた町民の皆
様の作品(絵・写真・書道・盆
裁)などを紹介致します。
▼広報よいたも衣替え(紙面・
文字)をして一年が経過しまし
た。毎月楽しく読んで頂いてお
りますでしょうか?皆様のご意
見・ご要望を聞かせて下さい。

編集室



平成三年度 一般会計予算概要

当町の財政は、平成元年度決算における指数は公債費比率一・七％、財政構造の弾力性を示す経常収支比率六三・〇％と好転はしていますが、平成二年度末町債残高は、一五億五、〇〇〇万円と厳しい財政環境に置かれております。

平成三年度の当町の財政見通しについて、歳入面では、国庫補助負担率の還元問題、また景気は堅調に推移しつつあるもの

の、中東情勢の緊迫による原油価格の上昇傾向など経済情勢の先行き不透明な部分もあることから、町税及び地方交付税とも現行水準の維持は期待されるものの、慎重に推移を見守るところであります。

一方、歳出面においては、人件費・物件費及び公債費等の義務的経費は着実に増加するほか

投資的経費である公共下水道建設事業、公営住宅建設事業、三島郡清掃センター組合施設改築事業等がかかえ、財政事情は依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

一方、ふるさと創生施策の積極的推進が望まれているところ

であります。

当初予算編成は、「与板町総合計画」を基本としながら次の重点施策により編成しました。

〈重点施策〉

1. ふるさと創生事業の推進
2. 公共下水道建設事業の推進
3. 公営住宅建設事業の推進
4. 生活関連事業の推進

三月七日から二十五日までにかけて、町定例議会が開催され、平成三年度の町予算が決まりました。一般会計は二十六億七千万円、特別会計を合わせると約四十二億という事になりました。平成三年度の予算がどの様な考えで作られ、いったいどんなことに使われるのか、その概要を紹介します。

議会費

(前年当初比 一・一七・八％)

六千四百円、交通安全対策費として、カープミラー施設工事九千九百円を計上。

選挙費では、選挙管理委員会運営等経費の他に、新潟県議会議員選挙費一、八二七千円、与板町議会議員選挙費二、六九一

総務費

(前年当初比 一・四七・七％)

総務管理費は義務的経費が大部分を占めているが、新規にふるさと創生事業(宅地開発による人口対策)として江西・腰巻地内送配水管・ガス管布設工事六四、六二二千円、庁舎屋上防水工事一〇、四四三千円、マイクロバス購入五、三〇〇千円、町勢要覧印刷費三、〇九〇千円を、又、町史編さん費八、九四二千円、OA機器推進費五、四

統計調査では、五年毎に行われる事業所統計調査及び指定統計調査経費を計上。

民生費

(前年当初比 一・二六・九％)

社会福祉費では、小規模デイサービス事業一、二六八千円、

農林水産業費

(前年当初比 五・一・〇％)

減額となった主な理由は、水稻育苗施設建設事業六〇、二五二千円、農振見直し縮小更正図作成事業三、七〇〇千円である。

農業費では、農業委員会運営経費、農業振興は、カントリーエレベーター運営助成四、〇〇〇千円等、新規として農業振興協議会補助金(都市交流事業)二、五〇〇千円のうち二、〇〇〇千円をふるさと創り基金繰入金を財源充当した。

商工費

(前年当初比 一・一〇・一％)

商工振興では、従来のものに新規として、ふるさと創生事業(人材育成)として、海外研修事業補助金四、七〇〇千円、町民会議経費八三三千円、人材育成特別事業基金積立金二、四四五千円とアーケード塗装・修繕補助金八、三〇〇千円を、観光では与板十五夜まつり事業委託費三、三〇〇千円を計上。

土木費

(前年当初比 一・三〇・二％)

道路橋梁費では、消雪パイプ工事六〇、〇〇〇千円、道路改良・舗装工事六九、五〇〇千円等を計上。

河川費では、中小河川・排水機管理経費などを計上。

都市計画費では、河川公園管理経費、下水道事業繰出金八四、〇七二千円を、新規として、ふるさと創生事業(河川公園の整備)六〇、〇〇〇千円を計上。

住宅費では、新規として五軒町団地・公営住宅建設費一八三、八二五千円を計上。

消防費

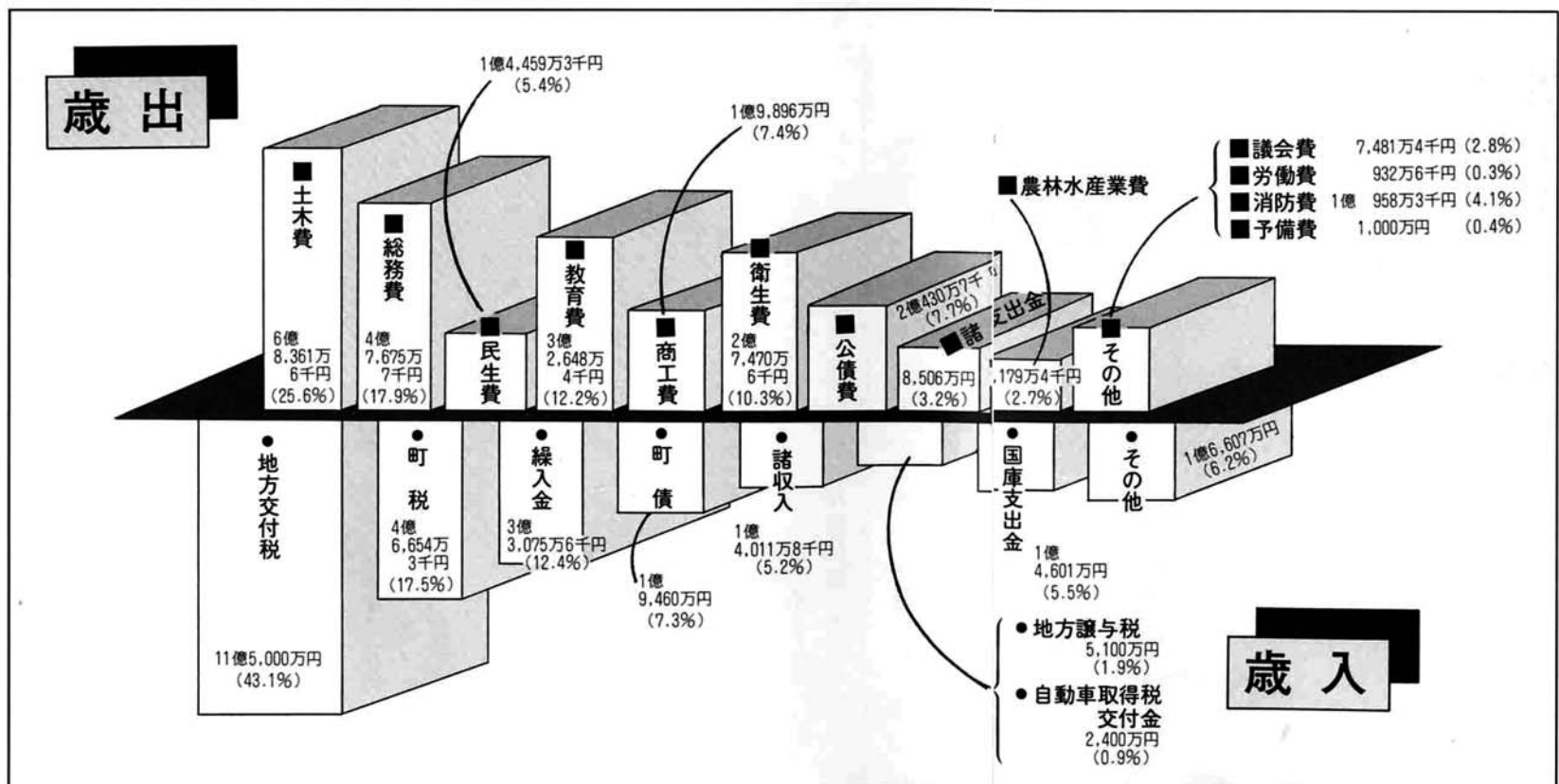
(前年当初比 一・二五・二％)

消防費では、与板消防防着場

一般会計 26億7,000万円

特別会計 15億4,072万円

総額42億円でまちづくりに全力投球



衛生費

(前年当初比 八・二・四％)

保健衛生費では、保健対策推進事業一、三五四千円、医療健診助成事業二、五六〇千円、母子保健事業費二、九五二千円、老人保健事業には特に意を用い一四、七四一円を計上。

清掃費では、一般廃棄物収集

労働費

(前年当初比 一・〇八・五％)

勤労青少年ホーム管理経費、教養講座開催経費を計上。

教育費

(前年当初比 一・〇七・二％)

小学校費では、学校管理費のほか、新規として全校テレビ放送設備一、〇〇〇千円、勤労生

産学習研究経費七五〇千円を計上。

中学校費では、新規として教育用コンピュータ設備費二、六七五千円、屋外体育用具格納庫一、〇〇〇千円、ふるさと創生、人材育成研修補助金五二五千円を計上。

社会教育費では、成人式・文化祭・さいの神事業一、〇四七千円、公民館備品に意を用いた。新規として、ふるさと創生事業、与板町屋台会館建設及び伝統文化整備基金積立金五〇、〇〇〇千円、都市交流事業四九二千円を計上。

保健体育費では、集い、教室大会経費、施設管理経費を計上。



第一回町議会定例会

平成三年度第一回定例会は、三月七日から三月二十五日までの十九日間の日程で開催され、平成三年度予算を中心とした二十九議案をいずれも原案どおり可決致しました。



可決された議案

- 報告第一号
寄付採納について
横額一ケ(たて四六・五cm よこ一〇〇cm)
福田橋誘書「萬歳閣」
(歴史民俗資料館備品として)
与板町本与板 石黒秀一様
- テント 一張
- 水槽台他装置 一式
- ホームタンク 一台
- ジャンボプランター 一〇台
(与板小学校設備充実のため)
与板小学校後援会長
笠原 信次 様
- 報告第二号
専決処分報告について
- 議案第一号
工事請負契約締結事項中変更について
- 議案第二号
与板町庁舎整備基金条例の制定について
- 議案第三号
与板町就職促進奨励金の交付に関する条例の制定について
- 議案第四号
与板町人材育成事業基金設置

平成三年度施政方針 要旨

- 東西ドイツの統合や中東問題等、激動の続く国際情勢は、ますます不透明度を増しつつあり、我国の政治・経済や国民生活に波及する影響は大きいものがある。この様に厳しい状況の中にあっても、九〇年代を真の「地方の時代」とすべく、時代に適合した地方自治の確立を目指し、鋭意努力すべき重要な時である。
- 当町の財政状況は、予算概要の通り極めて厳しい状況が続くものと予想されるが、昨年度策定された「与板町基本計画」の実施を通じて、町勢の進展と町民の福祉の向上を計ると共に、ふるさと創生事業にも着手し、潤いのある豊かな町づくりを目指して努力する決意である。
- ①ふるさと創生事業への着手
 - ・人材育成基金の創設
(国内外への研修助成)
 - ・宅地開発による人口増対策
(地価抑制のため公道へのガス・水道管の布設)
 - ・河川公園の改善再生
 - ・伝統・文化の継承
(屋台会館建設基金の創設)
 - ・地域福祉センター建設への準備
 - ②生活環境基盤の整備
 - ・下水道・消雪パイプの推進
 - ・道路体系の整備
 - ・五軒町公営住宅の建設
 - ③産業の振興
 - ・町内企業への労働力の確保
(町内企業への就職者に対する就職促進奨励金制度創設)
 - ・東京葛飾区との都市交流事業の推進
 - ・農業構造改善事業の推進
 - ・商店街の整備
(アーケード修理費助成率の引き上げ)
 - ④人づくり事業の推進
 - ・中学校へのパソコン導入
 - ・小学校での「勤労生産学習研究校」としての学習への取り組み
- 二十一世紀を間近に控え、高令化が進み、社会経済が著しく進展する中において、住民参加による地域の活性化、若者の定住化等を志向し、議会・町民あげて、個性ある豊かで安心して暮らせる町づくりに取り組み決意である。

晴れの受賞おめでとうございませう

●全国町村議会議長会表彰

*自治 功 勞

●町村議会議長として七年以上在職され地方自治の発展に貢献された功績。



〈藤山 重雄氏〉

●町村議会議員として十五年以上在職され、地方自治の発展に貢献された功績。



〈黒川 穰氏〉



〈高橋比良夫氏〉



〈石橋 健逸氏〉

●町表彰条例表彰

*功 勞 表 彰

●与板町選挙管理委員会委員として、十二年以上の永きに亘り、地方自治の振興発展に寄与される。



〈小川 清氏〉



〈石丸 源太氏〉

●多年に亘り、遺墨を通し、良寛の研究に専念され、江湖にその遺徳を広め、町の文化水準の向上に寄与される。



〈森 哲四郎氏〉

●与板町消防団員として、二十年以上の永きに亘り、責務を認識し、地域住民の民生安定に寄与される。



〈村奈 耕史氏〉

●多年に亘り、与板八幡宮境内に設置された公共施設の清掃を通して、社会奉仕を続けていられる善行。



〈倉品 キク氏〉

●多年に亘り、観音堂境内の清掃を通して、社会奉仕を続けていられる善行。



〈今村 ヒロ氏〉

●置条例の制定について

- 議案第五号
与板町屋台会館建設及び伝統文化整備基金条例の制定について
- 議案第六号
与板町立与板中学校建設基金条例を廃止する条例の制定について
- 議案第七号
与板町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第八号
与板町特別職の職員で非常勤の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第九号
証人等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十号
与板町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十一号
与板町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例

●議案の修正について

- 議案第十二号
与板町職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十三号
与板町職員の休日・休暇に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十四号
与板町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十五号
与板町消防団員の定数・任免・給与・服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十六号
与板町表彰条例の一部を改正する条例について
- 議案第十七号
与板町営住宅管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第十八号
与板町家庭奉仕員派遣に伴う費用徴収条例の一部を改正する条例について
- 議案第十九号

町道路線の廃止及び認定について

●工業団地開発の考えは
石塚議員
県は用地不足が深刻化しているため新規事業として、工業団地造成のための工業団地開発検討費を計上した。当町においても萩岩井・江東の工業用地は完売したが、人手不足であるから今後の用地確保を見合わせる事は、将来の町の活性化に影響を与えるのではないかと。

●不法投棄について
米山議員
林道及び山野に産業廃棄物の不法投棄が目につくようになった。行政においても防止策を考えなければならぬのではないかと。

●旧黒川の整備と水について
葦沢議員
ふるさと創生事業として河川公園の整備に伴い、旧黒川に水を入れるとの事であったが、県土木事務所との計画はどこまで進んでいるのか、実情はどうなのか。旧黒川に水を入れる事によって、観光面・衛生面、又は、火災発生への対応としても重要な事であると考えている。

●屋内ゲートボール場について
葦沢議員
屋内ゲートボール場建設についてはすでに議会で採択されているが、正規のゲートボール場が出来るのか。又、その時期はいつ頃か。

●宅地造成による地価の影響について
石塚議員
ふるさと創生事業として、江西・腰巻地区にガス・水道本管の布設費を経上し、地価を下げようという考えであるが、どの程度地価が安くなるのか。

●下水道工事について
米山議員
平成五年一部供用開始という事だが、これから各家庭内の排水工事が必要となってくる。工事については、指定工事を設けるとするが、現在の水道企業団の指定店五店では対応できるのか。建設業者を指導して指定店を増やしたらどうか。

●補助金の見直しについて
米山議員
各団体等に対する補助金については十年以上も据置きになっていると思われる。補助金を見直される考えはないか。

●大字東与板地内住居表示実施について
石橋議員
今回宅造する江西・腰巻地域については考えるとの答弁であったが、特に東与板については、町名と住民票の住所とが符合していないので、不便であるという声も聞いている。ある程度住居も増加すれば何らかの方法で早急に進めるべきではないか。

●長岡・和島線の道路改良事業について
葦沢議員
公共事業長岡・和島線の改良に協力される方々は、安く土地を買われ、高い土地へ移転しなければならぬ。そういう方々のために町は行政の立場として、土地の斡旋など積極的に協

●防火水槽の増設について
藤田議員
火災が発生し、大火の恐れのある場合に頼りになるのは、なんといいっても防火水槽ではないかと。悪い地域から計画を立て、逐次防火水槽の設置を考えられてはどうか。

●下水道工事について
米山議員
平成五年一部供用開始という事だが、これから各家庭内の排水工事が必要となってくる。工事については、指定工事を設けるとするが、現在の水道企業団の指定店五店では対応できるのか。建設業者を指導して指定店を増やしたらどうか。

●補助金の見直しについて
米山議員
各団体等に対する補助金については十年以上も据置きになっていると思われる。補助金を見直される考えはないか。

●大字東与板地内住居表示実施について
石橋議員
今回宅造する江西・腰巻地域については考えるとの答弁であったが、特に東与板については、町名と住民票の住所とが符合していないので、不便であるという声も聞いている。ある程度住居も増加すれば何らかの方法で早急に進めるべきではないか。

一般質問

●町道路線の廃止及び認定について
●工業団地開発の考えは
●不法投棄について
●旧黒川の整備と水について
●屋内ゲートボール場について
●宅地造成による地価の影響について
●下水道工事について
●補助金の見直しについて
●大字東与板地内住居表示実施について

●長岡・和島線の道路改良事業について
●防火水槽の増設について

●下水道工事について
●補助金の見直しについて
●大字東与板地内住居表示実施について

●大字東与板地内住居表示実施について



●町道路線の廃止及び認定について
●工業団地開発の考えは
●不法投棄について
●旧黒川の整備と水について
●屋内ゲートボール場について
●宅地造成による地価の影響について
●下水道工事について
●補助金の見直しについて
●大字東与板地内住居表示実施について

●長岡・和島線の道路改良事業について
●防火水槽の増設について

●下水道工事について
●補助金の見直しについて
●大字東与板地内住居表示実施について

●大字東与板地内住居表示実施について

●大字東与板地内住居表示実施について

与板町保健推進委員の方々を紹介します

各町内に次の保健推進委員の方々がいらっしゃいます。検診のとりまとめや、通知書の配布、乳幼児健診案内、予防接種問診票などの配布をして下さいます。

検診の日程や内容について疑問の点がありましたら、あなたの町内の保健推進委員の方、または、役場住民課にご相談下さい。

(平成3年4月1日現在・敬称略)

町名	氏名	世帯主	TEL	町名	氏名	世帯主	TEL
榎原	枝村久子	功	72-3858	下横町	久住イツ	盛二	72-3381
榎原	笠原ムツ子	直信	72-3802	五軒町	池田和子	豊司	72-3887
山沢	大橋トキ子	重一	72-3667	稲荷町	本間キク	幸夫	72-2541
倉谷	高居恵子	重国	72-3281	稲荷町	柄沢玲子	利泰	72-2304
柳之	風間フミ代	信夫	72-4215	原	池田イツ	房栄	72-2057
堤下	風間四津枝	勇一	72-3570	馬場丁	江口スミ	輝一	72-2290
横町	田中加代子	竜松	72-3312	泉丁	新井野イシ	義雄	72-3544
横町	中野幸子	順二	72-3555	長丁	高橋永厚	源吉	72-2312
蔵小路	新木トシ	辰一郎	72-3317	長丁	徳高橋十糸	喜久郎	72-3366
上町	松永君代	辰一郎	72-2147	下丁	高橋藤か	順志	72-3097
安永町	竹内シズ	美博	72-2737	本与板	山崎トシ	忠弥	72-4338
安永町	千村ユミ子	校二	72-4022	本与板	藤井ヤイ	喜作	72-3220
船戸町	大川カノ	佐吉	72-2229	本与板	丸山美恵子	信彦	72-3903
中町	佐藤紀子	正次	72-2164	本与板	清水龍志	正隆	72-4369
堂前中島町	風間村静	匡直	72-2514	馬岩	高佐倉品	利栄	72-4412
堂前中島町	山原あや子	直哲	72-2264	中津	倉小	本昭	72-3745
水道町	小野隆	健	72-2463	吉野	小林	一	72-3718
水道町	中丸山	実	72-2625	廣都	林口	勲	72-3639
南新町	丸山セツ	幸一	72-2442				
中川岸	山田キミ	則	72-2512				
北新町	倉部						

春の全国交通安全運動

5月11日(土)～5月20日(月)

《運動のスローガン》
シートベルト



しめて安全

春の道

行楽はゆとりあるプランで
安全運転をしましょう

風薫る5月は行楽のシーズンです。この時期は、若者や家族ぐるみのレジャー活動が活発になることから速度違反などの無謀運転、居眠り運転などに起因する交通事故が多発する傾向にあります。

楽しい行楽を、交通事故で悔いを残さないように安全運転に努めましょう。

教職員の異動

職名	転出者		転入者	
	氏名	転出先	氏名	前任校
与板小学校	教頭 神保信嘉	東蒲原郡・三川小校長	教頭 山田裕信	新大付属長岡小
	教諭 牧野明雄	西頸城郡・上名立小教頭	教諭 由井理恵	寺泊町・本山小
	教諭 阿部玲子	寺泊町・大津小	教諭 竹内久勝	新採用
	教諭 土田一也	佐渡郡野野町・小倉小	講師 池野由紀子	長岡市・新町小
与板中学校	校長 川崎喜市	退職	校長 朝賀脩栄	十日町市教委地区指導主事
	教諭 竹岡智雄	退職	教諭 向笠陽子	寺泊町・寺泊中
	教諭 西田亨	西蒲原郡・黒崎中	教諭 阿部文夫	寺泊町・寺泊中
	養護教諭 小黑真子	出雲崎町・出雲崎小	教諭 南幸彦	長岡市・南中
			教諭 泉智循	新採用
			養護教諭 相澤ヨネ子	中之島町・信条小
			講師 広橋知恵子	

るが、全町的にその必要が出て来れば検討しなければならぬと考えている。現に宅地造成による新町も考えなければならぬので、今後研究をさせて頂きたい。住居表示の変更については、地方自治法第二六〇条の規定による字をとる方法と住居表示に関する法律により新しく街区を定める方法とがある。いずれにしても相当の事務となるので、内部体制も含めて検討・研究をしたい。

ふるさと創生事業の推進について

石橋議員 河川公園整備にかかる県で計画している旧黒川の水質浄化のための揚水ポンプ堰等の設置の経過の見通しはどうか。

平澤町長 葦沢議員にお答えした通りであるが、堰等による水量の確保対策については以前研究されたようだが、現在は河床の掘削をお願いしている。これによってある程度の水位が確保できる状態になって来ている。河川の改修も進んでおり、流入する土砂も少なくなると想定される。望ましい水位としては、現在の河床が維持できれば、排水機のゲート操作が可能であると考えられるので、特に新しい施設は今の所考えてはいない。

生活関連事業の推進について

石橋議員 消費パイプについて今後布設される予定箇所の総延長と費用について伺いたい。

平澤町長 昨年見直しをした与板町基本計画の中で、平成七年迄の整備計画として延長を二六、五六四mとの目標を掲げた。ご存知の通り、消費パイプの布設にはまず、水源が必要であり、事業費も多額である。限りある地下水を有効・適切に活用しながら、財政面にも配慮しつつ、目標達成に努力したい。

地方法務局与板出張所の存置運動について

齊藤議員 法務省では将来、統廃合を計画されていると聞くが、今から町を上げて存置運動をすべきではないか。

平澤町長 昭和四十九年に法務局の統合の話があったが、地域上げての強力な反対運動によって現在の形で存続したという経過があった。新潟法務局にも問い合わせたが、現在の所その様な話は聞かない。

歴史民俗資料館の入館料について

齊藤議員 現在、消費税が加算され、入館料として大人二〇六円・小人一〇三円という円単位で徴収されているが、県内での様な端数を徴収している施設はあまりない。入館者にも不便をかけていると思うので、内税方式にするか、又は、入館料を廃止したらどうか。

平澤町長 使用料が円単位までという事で入館者の方々に不便をおかけしている。町で使用料を徴収している施設も他にあるので、今後研究させて頂きたい。入館料廃止の件は、他の施設との関係もあるので現在の所ご容赦頂きたい。

町文化財の見直しについて

齊藤議員 ①観光資源としての与板城址・本与板城址の案内板の設置、又は、城山の一本杉の保存、

陣羽織の修復についての考えを伺いたい。

②貴重な文化財である宝寿庵の阿弥陀如来・別荘の観音様を専門家から鑑定してもらったかどうか。観光の核となるのではないかと思う。

平澤町長 ①案内板の設置については、「いわれ」を書いたものと地図が、それぞれの入口に設置されている。共に県の文化財の指定も受けているので、逐次整備をして参りたい。城山の一本杉についても同様に考えている。又、陣羽織については現在、桐箱に入れて防虫剤を入れ保存している。二年に一回くん蒸しているが、桐箱から出せばバラバラになることも予想される。修復については、非常に高度の技術を要することでもあるので研究をさせて頂きたい。

②県の文化行政課で以前調査したが、はっきりした事はわからなかった様である。そこで町が鑑定をお願いする事も一つの方法であるが、平成三年度の県の調査の際に、与板に寄って頂き、阿弥陀如来像並びに観音様を見て頂く予定であるので、それを待ってみたいと考えている。

長岡市健康センターでは、下記のことを行っています。

母子健康手帳の交付、乳幼児健診・相談、予防接種、妊産婦・乳児の医療費の助成、母親学級、健康相談、その他

バス
*長岡駅発宮内駅前行 消防署前下車
*長岡駅発南部工業団地行 健康センター前下車
*長生橋経由のバス 千手3丁目下車

お問い合わせは……
長岡市健康センター内
長岡市休日急患診療所
三三二一八二五五
三三二一九六四四

休日救急診療のご案内
休日昼間の救急診療は、長岡休日急患診療所、長岡休日急患歯科診療所をご利用下さい。

一、診療日
4月 14・21・28・29日
5月 3・4・5・6・12日

二、診療科目
内科・小児科・外科・歯科

三、診療時間
午前9時～午後6時まで
(歯科は午後4時まで)



〈唄の部〉 井上 博さん
 〈踊りの部〉 石黒愛子さん

新潟県民謡協会より
 公認教師に認定されました

2月24日新潟県民謡協会より、井上博さん(北新町)、石黒愛子さん(稲荷町)が、それぞれの部において教師に認定されました。おめでとうございます。

与板民謡たちばな会新会員募集

踊り、唄、笛・太鼓・三味線をやってみませんか。

- 〈連絡先〉
- ・中川 重衛 (中川岸) ☎72-2269
 - ・井上 博 (北新町) ☎72-2942
 - ・吉田 勝 (堤下) ☎72-2357

晴れの受賞おめでとうございます
 — 新潟県麦・大豆共励会 —



平成3年3月15日、長岡市で行われた農業・農村の活性化を考えるフォーラムの席上、大豆共励会個人の部において当町より次の方が受賞されました。おめでとうございます。

〔優秀賞〕

- ・佐藤 一夫 さん (南中)

ペタンコ
 ボクもつけたよ！
 与板保育園でもちつき大会

3月3日、ひなまつりの日曜日、与板保育園で発表会ともちつき大会が行なわれました。

かわいいお遊戯やオペレッタの発表をしたあと、いよいよ子どもたちお待ちかねのもちつき大会です。今年子ども用の小さなうすときねを寄贈してもらい、お父さんの大うすと一緒になって1斗4升のもち米を一生けん命つきました。自分でついたおもちの味は、さぞやおいしかったことでしょう。



みんなで協力
 楽しかったわんぱく研修会

3月16~17日、与板町子ども会のしめくり行事の宿泊研修会が、巻町青少年研修センターで行われました。体育館で行われたレクリンピックでは7つの活動班に分かれて、全員が参加してのレクリエーションゲームで汗を流し、2日目はみんなで協力して1つの図形を作ったり、伝言ゲームを取り入れたグループワークトレーニングとキャンドルサービスで友情の輪を深めました。研修センターへの入所から退所まで、わいわいがやがや、にぎやかな研修会でした。この研修会での体験を生かして今年も一年間、学習や遊びに頑張りたいものです。

町社会福祉協議会へ寄付
 ~与板中学校生徒会~



「町の福祉に役立てて下さい」と、与板中学校の生徒会から、18,756円の寄付金を頂きました。

このお金は、生徒の皆さんが苦勞して集めた廃品回収や薬草採集や、文化祭でのコインズセールなどの売り上げの一部だそうです。

貴重なご寄付ありがとうございました。有効に使わせて頂きます。



町老連福寿会

第1回生きがい大会を開催

「活力ある老人クラブを目指そう」と、第1回老人生きがい大会が3月19日(火)、高島座において開催されました。

「新会員加入促進」と「単位福寿会にふれあい相談所を開設」の大会申し合わせの後、県老連常務理事の木村幸雄さんが講演され、「人生80年代の今日、趣味やボランティアなど活動する場を見つけ、一人一人生きがいをもって過ごすことが大切」とのお話に、会場に集まった約120名の会員の方々も、熱心に耳をかたむけていられました。

救助活動に

威力を発揮

消防署に最新鋭の「救助工作車」配置

与板郷消防・斎場事務組合では近年の複雑・重大化する事故・災害に対処するため五十八点の最新装置・器具機材を積載した「救助工作車」を約二千九百万円で購入し、去る三月五日に消防署に配置しました。今後の活躍を大いに期待いたします。



与板中学校1年B組
 渡辺 洋くん
 (横町)

将来について

僕が大きくなったら、どんな職業になりたいなんて、真剣に考えたとはいままにありませんでした。けれど何か職業につくとしたら、機械関係などの分野につければいいと思います。

しかし、将来の事はどうなるかわからないし、もしかすると、平凡なサラリーマンになっているかもしれません。とにかく将来は、世のため、人のために役にたつ職業につきたいと思っています。そのためにも、今は努力することだと思っています。

大きく
 大きく
 大きく
 大きく

与板中学校1年B組

松永 絵美さん
 (長丁)



私の大きな願望

私は、将来にせつたいなりたいという職業はありません。昔は、いろいろあったけれど、今はありません。でも、大きくなったらこんな人になりたいなあという願望があります。それは、「一人に迷惑をかける人」にならないということです。私は今、多くの周りの人達に、多くの迷惑をかけているのでよけいそう思います。

あともう一つは、周りの人達にあまりたよらないということです。私は、周りの人にたよってばかりいるので、そう思います。これは、一生かなわない願望かもしれませんが少しでも近づきたいと思っています。

悔やまれる近代化へのためらい

〜鉄道エレジー①〜

与板を離れてからの年数が、在町時代の倍に達しようとして、日々郷里の発展に尽力されている方々には甚が申し訳無い言い草だが、こうして外から眺めると、遺憾ながら与板町も三島郡ももうひとつ存在感が地味過ぎる様に思われてならない。何をもってそのようにいうのかといわれても、それを客観化する指標がある訳ではない。敢えて挙げれば、近代都市が具備すべき幹線鉄道、国道が存在しないということであろうか。さらに言えば戦前であって、郡立中学校も県立病院も郡全体にまで輪を広げても見当たらない。これほど県下で冷遇された町ならば郡が有ったであろうか。かつて藩制下において、越後には十一の藩が存在した。それらの城下町は近代以降も概ね郡都であり、近代都市へと順調に昇化して行く。しかしそのためには前記の両交通手段の双方ないし少なくとも一方が誘致されてきたことが付帯条件で有つ

その双方に原因が求められてしかなるべきと思うのである。人為的な面では、どうしても鉄道誘致の失敗を挙げねばならないであろう。明治初年、鉄道に対する偏見は強烈であった。これは何も与板だけではない。明治政府内にも「卑しい外国の機械文明」だの、鉄道の鉄という字を分解して「金を失う」などといった類いの低次元な反対であった。元来街道といつても治安対策第一義だったため、道路の不備な日本にあつては、養蚕地と結んだ開港場鉄道の威力は歴然であった。かくして明治二〇年前後ともなると膨大な国費の争奪上、鉄道に否定的であった軍部が、一転軍事的見地から鉄道網整備計画や国有化構想を打ち出すことになる。

隣国韓国の例を見ても明確だが、かつて李朝以来の由緒ある都市にはおしなべて「州」の字がついていて、光州、公州のよう。しかし結局鉄道沿線から外れたこれらの古都はさびれるほかなかつた。従つてかつての城下町と言うだけでは、栄光は続かない。

ところで与板ははじめから鉄道の縁が希薄だったのであるうか。否、一八八四年の北越鉄道敷設路線案では候補路線の一つに、また一八九〇年刊行（九三年改正再版）の「新潟県鉄道

詩

春の小川

風間美津枝

静かな山峡にゆつくりと
最初に春を告げに来たのは
露のとうの使者
雪の下からむくりのぞいている
穏やかな日差しを浴びて
山の樹々も 路傍の草花も
少しずつ芽出しの営みを続けて
季節もまた出会いと別れが始まる
風が樹々をなぎ倒して去った事も
山津波が荒れ狂った事も遠い悪夢
傷あとは薄れ
春の小川は澄んだ雪解け水
きらめく光を乗せて
少しずつ川底の砂を動かしながら
さらさらと さらさらと
流れてゆくばかり

文芸欄

春雨のデッサン

黒川弥寿栄

煙のような：
果てるでもない雨がふり
砂丘はすつしり濡れている。
その遙かな向かうに
佐渡の山山が煙つて
砂丘は雨にかきけされ
あめは海原に消えてゆく
その海峽は眠りの色の…
茫茫と空に融合する。
砂丘はいつも少女の足許にあつて
春の冷たさはなぜか少女の心に
優しい哀しみを充たしてゆく
遊女初君の街は
時時高速バスが止まって
赤いカニが売られていた
渚には実らなかつた古の恋うた。

草とりの詩

庵主小路一老

回首 齢既超 耳順
人間是非 倦世 森
除草 配花 過旬 日
点石 陽傾 欲一 爛
平成三未年 晩春
こうへをめぐらせば、よわひすでに、じじゅうんをこえ
ひとのせむをどう、よのかしましさにあまきくさをのぞきはなをはいし、じゅんじつをいしをてんじ、ひかたむけば、いつかんをほつす

俳句

パスの来て 岬俄かに春の服
シャボン玉 ゆつくりとして 垣根
越す
決めかねし 刻すごしけり 花曇り
入園児新調づくめの手がすかる
の ぶ 志

短歌

病む母に又来るからなとくり返
し雪降る夜道われはもどりぬ
クレール車を操りながら自在に
て積木もどきに家の成りゆく
君去りて春は再び巡れども眞珠
の涙永遠に忘れじ
大野乃里
丸山チヨ
長田セツ子

シリーズ よいたの植物 ④ 月

マルバアオダモ (モクセイ科)



マルバアオダモの花

北海道から九州までの、丘陵地～山地に普通に見られる落葉小高木で、雌雄別株。
与板にも自生しているが、花の見られる木は少ない。どうもこの木は毎年必ず咲くとは限らないようだ。

4～5月、雑木林に白い小さな花をたくさんつけ、遠くから見るとぼつとした感じである。花には細長い花びらが4枚ある。葉は対生し、3～5～(7)枚の小葉からなり、小葉は卵形～卵状楕円形で、へりにははつきりしたギザギザがない。

果実はへらのような形をしてたくさん垂れ下がる。同じ仲間にコバノトネリコ、ヤマトアオダモ、トネリコなどがある。トネリコはタモギともいい、以前は稲を天日乾燥するための稲架木(ハサギ)として活躍したが、現在は乾燥機を使って籾(モミ)を乾燥するようになったので、無用の長物化した。
(久須美鷹次郎)



▲ マルバアオダモの実

くらしのカレンダー (4月16日～5月15日)	
4/16	火 心配ごと相談室(高木) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時30分～12時) (リオン/午後2時～2時30分)
17	水 土用
18	木 発明の日
19	金
20	土 穀雨・郵便週間・通信記念日
21	日 城山開き・町民ハイキング 午前8時30分役場前集合 近郷ママさん軟式テニス大会 テニスコート/午前8時30分
22	月 施設利用調整会 町体第1会議室/午後8時～ 乳児健診 母子センター/午後1時より受付 (H2.4.1～H2.6.30迄出生児)
23	火 心配ごと相談室(小林) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時30分～12時) (リオン/午後2時～2時30分) みどりの週間
24	水
25	木
26	金
27	土
28	日
29	月 みどりの日
30	火 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時30分～12時) (リオン/午後2時～2時30分)
5/1	水 憲法週間・メーデー
2	木 八十八夜
3	金 憲法記念日
4	土 法定休日
5	日 こどもの日・児童福祉週間
6	月 立夏・振替休日
7	火 心配ごと相談室(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時30分～12時) (リオン/午後2時～2時30分)
8	水 日本脳炎(園児の希望者) 母子センター/午後1時30分～2時30分 世界赤十字デー
9	木 日本脳炎(園児の希望者) 母子センター/午後1時30分～2時30分
10	金 行政相談 役場厚生室/午後1時30分～ 愛鳥週間
11	土
12	日 第12回中越地区小学生柔道大会 町民体育館 母の日・行政相談週間
13	月 3才児健診 母子センター/午後1時より受付 (S63.1.1～S63.3.31迄出生児)
14	火 心配ごと相談室(三井) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午前11時30分～12時) (リオン/午後2時～2時30分)
15	水 ツ反 母子センター/午後1時30分～2時30分 (H2.8.1～H3.1.31迄出生児) 沖縄本土復帰記念日

お知らせ

第2土曜
閉庁

[4月]

日	月	火	水	木	金	土
•	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	•	•	•	•

第4土曜
閉庁

長岡検察審査会からのお知らせ

皆さん、あなたのご家族の方で交通事故にあわれたり詐欺とかおどしなどの犯罪の被害をうけて警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれなかった、どうも納得できないという不満をお持ちの方はいませんか。

そういう方は、下記の検察審査会にご相談ください。

検察審査会は、選挙権のある皆さんの中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、検察官が犯人を裁判にかけなかったことが正しいかどうかを審査するところです。

相談や審査申立の費用は一切ありません。

●長岡検察審査会事務局
長岡市三和3丁目9番地28
(新潟地方裁判所長岡支部内)
☎ 35-2141

環境美化運動実施中 3月21日～5月20日

県下一斉に春の環境美化運動を実施中です。

住宅周辺の整理及び、近くの道路等に散乱しております空き缶の回収にご協力をお願いいたします。

最近、山林・河川敷等に建設廃材等の不法投棄が見受けられます。不法投棄をしないようお互いに心がけましょう。

なお、花見、山菜とりのシーズンが近づいてまいりました。空き缶、ゴミは必ず持ち帰りましょう。

年金受給者の皆様へ

印鑑を忘れないで

ご持参ください

年金受給者の方は、毎年誕生日に「受給者現況届」を提出しなければなりません。

この現況届は、引続いて年金を支給することができるかどうかを確認する大切な届け出です。

現況届の提出をおこたりますと年金が停止されます。

届用紙は誕生日に社会保険庁から送られますので、証明をうけにおいでの際は印鑑を忘れずにお持ちください。

その他、証明手数料として200円必要です。

国民年金保険料を口座振替

されている皆様へ

国民年金保険料が4月から下記のように引き上げになりました。

毎月下旬に各自指定の口座から引落しになりますので預金残高に十分ご注意ください。

- 月額 9,000円
- 年額 108,000円

- ※附加加入者は
- 月額 9,400円
 - 年額 112,800円

◎保険料前納制度もありますのでご利用ください。

ソ連極東シベリア見本市

「NIIIGATA'91」開催ご案内

*期間 平成3年4月11日(木)～16日(火)

*場所 新潟市体育館

日ソ両国間の経済交流の拡大と両国の親善関係の促進を図るため、ソ連極東シベリア産品の見本市が開催されます。

「ロシア音楽の夕べ」にご招待
鑑賞ご希望の方は実行委員会にお問合わせください。

(問い合わせ先)
〒951
新潟市学校町通1番地602-1
新潟市役所内
ソ連極東シベリア見本市
実行委員会
TEL 025-228-1000

「緑の羽根」及び

「緑と水の森林基金」

の募金にご協力を!!

4月の1ヶ月間、「緑の羽根」及び「緑と水の森林基金」の募金運動が全国的に展開されます。

皆様からご寄附いただいた募金は、緑を守り緑を育てるため、学校校庭緑化や公園・公共施設緑化、森林に関する啓蒙、調査研究等に使われます。

なお、町内委員長さんを通して、家庭募金をお願いいたしますので、ご協力よろしく申し上げます。



国土緑化キャンペーン

国民健康保険税

(平成2年度…13期随時
平成3年度…1期4月)

●納期限は…
4月30日
です

納税は安全・確実な振替納税

—全国の良寛碑を訪ねて—

第2回 与板と和島の碑の採拓

*日時 平成3年5月19日(日)
午前10時～午後3時
(小雨決行)

*集合場所 与板町商工会
*採拓場所 与板町河川公園
和島村良寛の里 他
*会費 2,000円(昼食代含む)
*申込み締切 5月10日(金)
*申込み及び連絡先
与板町役場産業課まで

家庭奉仕員の派遣事

業についてお知らせ

町では、寝たきりなどで日常生活に介助が必要なお年寄りや、重度の身体障害者に対して、身のまわりの介護サービスを行う、家庭奉仕員派遣事業を行っております。

- ◎サービスの内容
- ①食事や排せつの介護
 - ②衣類着脱、入浴の介護
 - ③身体の清拭や洗髪、通院等の介助

◎派遣回数
1回につき約2時間とし、週2回程度

◎費用
世帯の課税状況に応じて、若干の費用が必要です。

家庭で介護の手が足りなくて困っている方や、介護の方法を知りたい方は、ぜひご利用下さい。詳しい事の問い合わせやご相談は、役場住民課社会福祉係又はお近くの民生委員さんへどうぞ。

平成3年度

うまみち森林公園オープン

四季おりおり緑豊かな森林公園、キャンプ場及びトリムコースがオープンしました。大自然の中で健康の保持と増進につとめて、明るい豊かな日常生活を楽しんでください。

1. オープン期間
4月7日～11月20日
2. 利用時間
午前9時～午後5時
3. 休園日
毎週火曜日(但し火曜日が祝祭日の場合は翌日)



この道! この橋! この学校!

ご存知と思いますが「たばこ」は、お買いあげの販売店の所在する市町村にたばこ税が収められます。与板町に収められました元年度税額は22,413千円です。

与板町の財源として大きく役立てられています。
ご旅行などで、お出かけの際も「たばこ」は地元の販売店でお買い求めください、ご持参くださいますようご協力をお願い致します。
(与板町たばこ税増収対策協議会)



「四季の与板」写真コンテスト

- ◎テーマ
与板町の四季の風景、風俗、生活、まつり等の作品
- ◎応募要領
- カラー、モノクロとも四切、単写真。
 - 未発表のもので一人5点以内。
 - 裏面に題名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、撮影の場所と撮影日を明記。
 - 作品は返却しません。
 - 入賞の場会は定めた期日までに「入賞フィルム」を提出してくだ

ださい。
(提出のない場合は入賞を取消)
●入賞作品の著作権は主催者側に帰属します。
●与板町在住者に限らず。

- ◎応募締切
平成4年2月末日
- ◎応募先
〒940-24 三島郡与板町大字与板甲134番地
与板町役場内 与板町観光協会
- ◎主催 与板町・与板町観光協会
協賛 与板写真クラブ・コンカカラー
- ◎お問い合わせ
与板町観光協会
TEL 0258-72-3100
内線 222

城山開き・町民ハイキング

ご案内

お花見や山菜とりをかねて、春の与板山を歩いてみませんか。

日時 4月21日(日)午前8時30分
役場前集合

コース 与板ハイキングコース～城山へ

持ち物 昼食、雨具、敷物、おわん等

●申し込み等の必要はありません。昼食の時にはおいしい豚汁があります。ご家族そろってご参加下さい。

城山開き 城山山頂にて午前11時より神事を行います。

※雨天の場合、町民ハイキングは中止いたします。

「ゆうあい号」来町

◎期日 5月16日(木)
午前10時～12時/午後1時～3時

◎会場 与板町役場前

